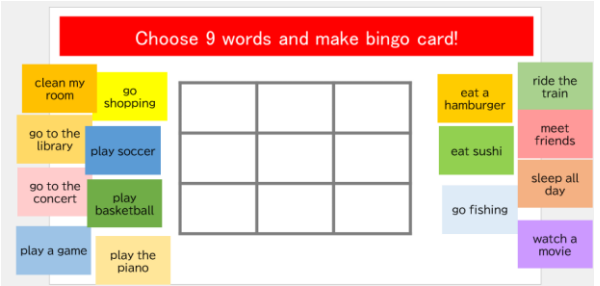


おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科	単元等	活用ソフト	
中	2	外国語	理解する（読む）「未来表現」	プレゼンテーションソフト	
授業内容	授業の始まりのウォームアップでビンゴで楽しくやりとりしながら、未来表現を身につけよう			活用ツール	カード移動、描画
	準備： ・ワークシート用ファイルを準備する。 ・ワークシート用ファイルのスライドをクラスの数分コピーして共同編集できる場所に保存する、または課題として子供たちにコピーを配付する。			ワークシート	
	授業の流れ： 1. 15枚のカードの中から 9枚を選び、ビンゴシート枠の自分の好きなところに配置する。 2. 当てられた人は、先生からの質問（What will you ～？または What are you going to ～？）に対して、ビンゴシート枠に置いたカードのうち 1つ選んで英文で答える。 3. 友達が答えたワードが自分のビンゴシートの枠内にあればチェックし、リーチになったら「リーチ」、ビンゴになったら「ビンゴ」と言う。			ワークシート（入力例）	
ICT利活用のポイント		ゲーム性を取り入れた活動のため、分からない言葉や読み方を調べながら楽しく取り組みます。クラス全体ではなく、ペアやグループでの活動でも可能です。ペアやグループの場合は、質問者と回答者が順番にまわるようにします。			
おすすめポイント		ワークシート例をお使いいただけます。			



入力例

Choose 9 words and make bingo card!

Bingo!

play basketball	clean my room	play soccer
eat a hamburger	go shopping	watch a movie
go to the library	sleep all day	meet friends

go to the
concert

play a
game

play the
piano

eat sushi

go fishing

ri